

平成27年度 議会意見交換会意見・要望等に対する回答一覧表(津山町)

平成28年1月28日現在

分野	意見・要望等の内容	回答者の区分	回 答
①議会運営、議員	津山には市議会議員がいないので不安である。議員は選挙の時だけ津山に来るのでは困る。	議会	ご意見として拝聴いたします。
	議会は首長の追認機関であってはならない。議員提案など議会から政策化するなど議会改革を進めてほしいが。	議会	空き家条例を議員提案で策定しました。また、必要性の薄い市長の政策案を修正したこともあります。予算案を否決したことはありませんが、決算については何度か不認定としたこともあります。
②意見交換会	意見交換のあり方について、昨年の意見交換会について「あれはこうなりましたよ」という報告から始めてほしい。	議会	ご意見として拝聴し検討します。
③庁舎建設	新庁舎の建設は必要ない。現在の庁舎(総合支所)は少し手を加えればまだまだ使える。人口減少が著しい中、新しい庁舎は必要ない。	議会	担当部署の総務部総務課へ伝えました。また、現在特別委員会において検討しています。
	庁舎建設に賛成か、反対か。市民アンケートをとるべきだと思う。		
④原発、放射能汚染	女川原発再稼働について賛成か。	議会	議会として反対の意見書を関係機関に提出しています。
	原子力再稼働を睨んだ避難計画をなぜ行うのか。訓練の内容もおかしい。これは訓練のための訓練だ。そんなものを市民にやらせるのは遺憾である。	総務部防災課	担当部署へ伝えたところ、「原子力防災訓練は、再稼働を前提として行う訓練ではなく、現に冷温停止中の女川原子力発電所が存在することから、総合的な防災訓練を実施し、有事における住民の安全を確保することを目的として実施しておりますので、ご理解をお願いいたします。」と回答がありました。
⑤コミュニティ、集会施設、公民館	公民館職員給与がアップしたが館長は責任が重いが非常勤だ。常勤にするなど優遇してほしい。	議会	担当部署の企画部市民活動支援課へ伝えました。
⑥教育	津山町の幼稚園、保育園を幼保一元化として早く進めてほしい。	議会	津山町内の幼稚園は公立、保育園は民間です。すぐには難しいと思いますが、一元化に向けて検討しています。
⑦公園、公共施設、跡地利用	登米町に歴史学習資料館整備は必要ない。佐沼にある歴史博物館と一緒にしてはどうか。懐古館には学芸員がいない、何の意味があるのか。保存もきちんとしていない。公民館には社会指導主事もいない。均衡ある社会教育というものをどう考えている。登米総合支所を歴史学習資料館にする案もある。	議会	担当部署の教育委員会文化財文化振興室へ伝えました。
⑧パークゴルフ場	パークゴルフ場はもう古い(遅い)。すでに登米市の周りには沢山ある。	議会	以前から市民要望が多くあり、市として平成30年度を目途にオープン予定です。
⑩河川管理、道路整備	中川橋には歩道がない。橋は曲がっているしアーチになっていて通学する生徒が見えず危険である。市長は27年度中に調査し、28年度中に事業化すると答えたがどうなっている。	議会	28年度に設置することになっています。(計画の変更により29年度中の完成予定となります。)
⑪企業誘致、雇用	登米市の資源を活かす新産業を誘致するべきだ。例えば先端医療産業やロボット産業など3,000人くらいの雇用が望まれる企業を誘致してほしい。	議会	担当部署の産業経済部新産業対策室へ伝えました。
⑫まちづくり	合併して10年になるが何も変わっていない。土地とか金では企業誘致はできないし、人材もない。登米市には農業と林業しかないのでは企業誘致より工業短大をつくり人材をまず育てることが大切だ。庁舎建設を止めて短大をつくる必要がある。	教育委員会教育総務課	担当部署へ伝えたところ、「短期大学の誘致を考えると、財政的な面やその運営などの課題が大きく、大変厳しいと思われます。本市には地域産業界に貢献する人材を育成する登米産業総合高校が開校しており、将来を担う優秀な人材がより多く輩出されるよう、連携協力を強めていきたいと考えます。」と回答がありました。
⑫まちづくり	人口が減少してますます住民負担が増える。若者もいなくなるのも目に見えている。これまでと全く異なった、これまでやったことのない、大胆な発想でまちづくりを進めてほしい。	議会	議会としても、重要課題と捉えて検討して行きます。
⑭福祉	敬老祝い金を減らしたのはなぜか。また、決まってから市民へ報告するのは本末転倒である。	議会	議会として、重要課題と捉えて検討して行きます。

分野	意見・要望等の内容	回答者の区分	回 答
②⑤補助金	市からの一括交付金制度の説明が3月半ばだった。指定管理者へもう少し早くお知らせすべきではなかったか。運動会も急に市からコミュニティ主催に変わった。市の事業へのビジョンはないのか。戸惑いを感じている。	企画部市民活動支援課	担当部署へ伝えたところ、「一括交付金制度の説明会につきましては、議会において新年度予算の議決が必要となることから、議会議決後の3月13日の開催となったものでありますのでご理解をお願いいたします。 また、運動会の開催方法につきましては、地域の特色ある事業として開催することができるように、一括交付金制度に含めて制度化したものであります。各地域が工夫して取り組んでいただきますよう、お願いいたします。」と回答がありました。